

みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

港湾空港ニュース香川

—高松港湾・空港整備事務所だより—

2012

9

月号

<No.179>

CONTENTS

- 「美讃」一般初公開
- リフレッシュ瀬戸内 ●「美讃」災害対応訓練実施
- 空港のうんちく
- 「飛鳥Ⅱ」サンポート高松初入港 ●インターンシップで学んだこと



国土交通省 四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所



「美讃」一般初公開

本年の「海の日」の記念行事として、高松港サンポート地区の物揚場にて「美讃」の一般公開を行いました。昨年までは、「美讃」の前に就役していた「わしゅう」を一般公開していたのですが、「美讃」についてはこれが初めてとなります。

ちよつど、同じサンポート地区にて県立多度津高校の実習船「香川丸」の一般公開も行われていたせいか、相乗効果で例年よりずっと多くの方に見学していただけたようです。

「ご乗船いただいた方々の声を聞くと、「変わった形の船だ」とか「珍しい形の船だから見に来た」など、通常の形の船（単胴船）とは違う、見慣れぬ船だからという理由が多くを占めていたように思います。

ただ、あるご年配の方からは「わしらは（四国地方）整備局がこんな仕事をしているなんて知らなかった。せつかく海をきれいにするといういい仕事をしているのであれば、もっと多くの人に知ってもらうべきではないか。あんたらはPRが足りん」と、お叱りというか激励のお言葉もいただいております。

この言葉を肝に銘じ、本「港湾空港ニュース香川」を含め、今後とも様々な形で我々の仕事をお伝えしていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いたします。

高松港湾・空港整備事務所長
瀬賀 康浩



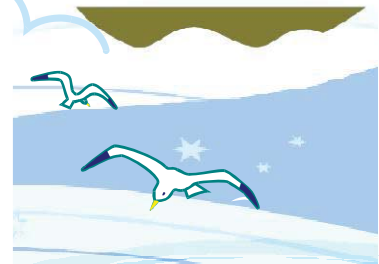
海の日 行事

一般初公開

「美讚」
びさん

七月十六日(祝)、高松港内のサンポート高松地区にて海の日イベントの一環として、巻頭言でも述べました、海面清掃兼油回収船「美讚」の一般初公開を行いました。

当日は、高松市内の気温が三十五度となる猛暑の中、公開開始と同時に多数の方が見学に訪れ、さらに、NHK正午のニュースで放送されたこともあり、午後からも切れ目無く見学者が訪れるなど、一般公開中は多くの来場者で賑わいました。



《一般公開会場の様子》

また、今回新たな試みとして実施した船員の制服による撮影会も好評で、多くの小さい子供連れの親子も来場し、制服を着ての撮影とともに家族で港クイズに参加頂き、港の役割等について理解を深めて頂くことが出来ました。

なお、当日の一般公開において、神奈川県からこられた山岸様が五百人目の記念すべき乗船者となりました。

(企画調整課 山崎)

▼500人目乗船者、山岸様



☆当日乗船し、アンケートにご協力頂きました多くの来場者の皆様、ありがとうございました。

海の環境を守る「美讚」の仕事 ～浮遊ゴミ回収作業～



油は、ポンプで海水とともに回収し、油と海水に分け、油は廃油処理場で処理します。



▲ゴミ回収コンテナ

約4ノット^{*}で航行させながら2つの船体の間(双胴船体間)にゴミを導き、装備しているゴミ回収コンテナ(大きなカゴ)で回収します。

^{*}1ノット=約1.8km/h
1時間に1海里(1852m)進む速度をいう



流木の回収は多関節クレーンを使います。



回収したゴミはデリッククレーンにより、陸揚げします。



陸揚げしたゴミは、処理場に運ばれ、焼却処理します。

【美讚概要】

1. 船種	海面清掃兼油回収船
2. 船型	双胴型
3. 全長	33.50m
4. 全幅	11.60m
5. 深さ(型)	4.20m
6. 最大喫水	2.64m
7. 総トン数	196トン
8. 最大速力	約14ノット
9. 機関出力	736kw(1000PS)×2基
10. 推進器	4翼可変ピッチプロペラ×2基
11. 回収油タンク	4 1.3m ³ (20.65m ³ ×2基)
12. ゴミコンテナ	50m ³ (12.5m ³ ×4個)



「美讚」災害対応訓練実施



八月二十九日(水)丸亀市本島港において、海面清掃兼油回収船「美讚」による、接岸・荷揚げ訓練を行いました。

この訓練は、大規模災害発生時における対応の一つとして、離島への緊急物資を輸送することを念頭に、日常は接岸する機会がない離島の港湾施設へ実際に美讚を接岸して実施しました。

今回の訓練により、災害時に行う活動に際してのノウハウを蓄積すると共に、課題などの抽出を行いました。



▲本島港へ入港する美讚

▼緊急物資荷の様子



今後、担務海域各地の港湾へ入港し、災害時対応の訓練等を実施していくことを予定しています。(企画調整課 山崎)

リフレッシュ瀬戸内



七月一日(日)、三豊市の父母ヶ浜海岸において瀬戸内海の路ネットワーク推進協議会による海岸清掃活動が行われました。

当日はあいにくの空模様でしたが、早朝にもかかわらず約二百人の方が活動に参加され、始まる同時に天候も回復し、一時間の間に約一トンのゴミが回収されました。

参加された方からは「掃除をしてきれいになったこの海岸に来てもらいたい」、「美しい海岸を守っていききたいと思う」



◀ 開会式の様子



▼ 清掃の様子



「生活ゴミが目立った。モラルを高め意識を変えていかなければならない」等のコメントを頂きました。(企画調整課 山崎)

空港のうんちく

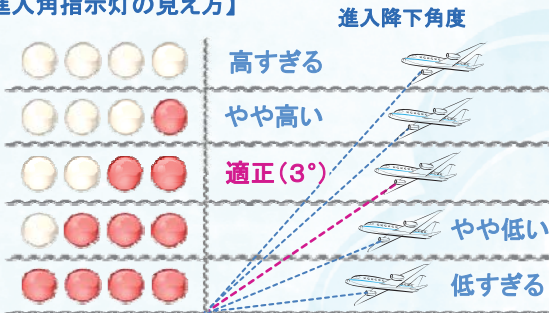
飛行場灯火のいろいろ

夜、空港を訪れたことがある人は、滑走路が無数の電灯で美しく輝いている光景を見たことがあると思います。この滑走路を中心に照らす照明の数々が飛行場灯火です。

基本的にはこれらの灯火の光度には三段階あります。まず天気の良い日の昼間に照らす「デイ」、さらに日の出前三十分間や日没後三十分間に照らす「トワイライト」、夜間点灯の「ナイト」の状態です。

航空機を安全に導く飛行場灯火は全部で三十二種類にのぼり、白、黄、赤、青、緑：など、さまざまな色で彩られています。

【進入角指示灯の見え方】



※実際はパイロットの目線に合わせて表示されますので機種によって見え方が違います

【高松空港平面図】



出典:「飛行機のすべてがわかる本」より抜粋

5万トン級岸壁(サンポート高松)

* 入出港予定 *

練習船「海王丸」2,556トン

入港 10月26日(金) 10時30分
出港 10月30日(火) 10時00分

客船「にっぽん丸」22,472トン

入港 11月27日(火) 8時00分
出港 11月27日(火) 18時00分

客船「飛鳥Ⅱ」50,142トン

入港 2013年 1月 9日(水) 時間未定
出港 2013年 1月10日(木) 時間未定

【※ご注意下さい】

船の入出港時には、綱取用の銃(もやい銃)が放たれる等、大変危険且つ作業の支障となりますので、岸壁付近には近づかないようお願い致します。

また、入出港日、時刻はあくまで予定で、前後又は変更する場合があります。

イベント情報

高松空港「空の日」イベント

【日時】10月14日(日) 10:00~15:00

【場所】高松空港旅客ターミナルビル

【内容】空港・航空機に関する展示、フライトシミュレーター等各種体験コーナー、キッズ制服撮影コーナー、ご当地アイドルのステージイベントなど

【問い合わせ先】高松空港「空の日」記念実行委員会
TEL:087-879-6770

みなとオアシスうたづumiホテル 2012秋の大収穫祭

【日時】11月3日(祝)、4日(日)
10:00~16:00

【場所】JR宇多津駅前南口広場

【内容】産直市、ステージイベント、各種物販コーナー

ぴちぴちとれたて市も合同開催(3日のみ)

【問い合わせ先】宇多津町産業振興課

TEL:0877-49-8009



●高松港湾・空港整備事務所

〒760-0011
高松市浜ノ町7番9号
TEL087-851-5522
FAX087-826-1210

●坂出港分室

〒762-0002
坂出市入船町1-5-26
TEL0877-46-0311
FAX0877-45-4689



国土交通省・四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

お気軽にアクセスしてください♪
皆さんからのお便りもお待ちしています。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル

おーいによくなれみなど
0120-497-370

受付時間* : 9:30~12:00と13:00~17:00
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

*一部の地域を除きます。

「飛鳥Ⅱ」

10.25 サンポート高松初入港

入港 10月25日(木) 14時00分
出港 10月26日(金) 9時00分

サンポート高松の客船バースは、これまで2万トン級の船舶が接岸できる規格でしたが、大型客船が接岸できるよう平成23年10月に5万トン級岸壁にリニューアルしました。

国内最大級の客船「飛鳥Ⅱ」は、サンポート高松に初めて入港しますので、ぜひこの機会にご覧下さい。



船の概要



※イメージ

全長・全幅	241m×29.6m
総トン数	50,142GT
喫水	7.8m
航海速度	最高21ノット
横揺れ防止装置	フィンスタビライザー
販売客室数/乗客数	436室/872名
ベランダ付き客室比率	60%
乗組員数	約470名
船籍港	横浜



インターンシップで学んだこと

香川高等専門学校 建設環境工学科 4年
雨嶋 智彬

8月20日から8月31日の10日間、実習生としていろいろなことを、学ぶことができ本当に良かったです。高専を卒業された先輩の話を聞いたり、実際に公務員という仕事はどういうものかということ、直に見て知ることができたので今回のインターンシップは、とても充実したもとなりました。

また、実習期間中に学んだ港の役割について、学校では深く習わないことばかりで、すごく興味を持つことが出来ました。最後に、10日間という短い期間でしたが、事務所の皆様には、仕事でお忙しい中、私にいろいろアドバイスを下さりありがとうございました。

